

1. イスラエルの人は、40年間も荒野を旅しました。モーセさんはそのリーダーでした。
Humble man っていうのは、モーセさんのことです。日本語で言えば、とても謙遜な人ということですが、モーセさんという人はそういう人でした。たとえば・・・
2. 荒野では、神様はマナという食べ物を与えてくださいました。それは天から降ってくる、素晴らしい食べ物だったのです。
3. ところが人々は、「ふん、マナなんて食べあきたよ。牛丼を食わせろ。おいモーセ、うまい牛丼を今すぐに持って来いよ。」などと、勝手なことを言い出したのです。

モーセさんは、どうしたと思う？

4. 「神様、この者たちを許してください。そしてどうぞ、これからも食べ物を与えてください。」と、そんなお祈りを神様にささげたのです。
5. またある人たちは、「おいモーセ、喉がカラカラに渴いたぞ。水を飲ませろよ！」「そうよそうよ、こんなにいつまでも荒野を旅していたんじゃ、身がもたないわ。水をたっぷり飲ませてちょうだいっ!!」と、文句ばかりを言い出したのです。

モーセさんは、どうしたと思う？

6. 「神様、どうぞこの者たちを許してください。そして水を与えてください。」と、そんなお祈りを神様にささげました。そして神様は、飲めないようなマズイ水を甘くくださったり、岩から水を湧き出してくださったりしたのです。
7. こんなに神様が恵みをくださっているのに、モーセに対して反逆する人も出てきました。
この人の名前は、**Korah(コラ)**と言います。

「おいモーセ、お前ばかりが偉そうな顔をするんじゃない！ お前なんて、リーダーだとは認めないぞっ!!」

ねえみんな、みんなだったらどうする？ 文句ばかり言っている人たち、そしてこんなことを言い出すコラに向かって、みんなだったら何て言う？ きっとコウゾウさんだったら・・・

8. 「こら〜っ！」って言うよ。
9. でもモーセさんは、「罪を犯した者たちはともかく、他の者たちはどうぞ許してください。神様、どうか許してください・・・」と、心からのお祈りをささげたのです。

モーセさんは、どんな時でも神様の前に謙遜(**humble**)で、人々の前でも謙遜(**humble**)でした。そして皆の幸せのために、一生懸命お祈りした人でした。

「私の名前が神様の手帳から消え去ってもかまいません。だからみんなを許してください・・・」という、命がけのお祈りをしたこともありました。

10. 「モーセという人はこの地上のだれにもまさって謙遜であった。」民数記12:3

「**Moses was a very humble man**」と、英語の聖書には書いてあります。このように神様は、モーセさんのことをとても喜んでおられました。素晴らしいことだなんて思いますね。

11. 私たちもモーセさんのように、神様に対して謙遜(**humble**)でありたいですね。
そして、お互いに謙遜(**humble**)でありたいですね。

おしまい。